

令和六年度 会計決算書(円)

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

○収入の部

助成金	164,000
負担金	0
繰越金	251,695
雑収入	99
<hr/>	
計	415,794

○支出の部

会議費	15,652
事務費	19,607
事業費	171,213
慶弔費	0
予備費	0
<hr/>	
計	206,472

収入総計 415,794

支出総計 206,472

差引残額 209,322 (翌年度へ繰越)

監査報告

令和6年度茨木地区更生保護協力雇用主会
会計決算につき、厳正に収入・支出並びに関
係帳簿を監査したところ、いずれも正確適
正に行われていたことを認めます。

令和7年6月26日

茨木地区更生保護協力雇用主会

監事 細田 茂

令和七年度 会計予算書(円)			
自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日			
○収入の部			
助成金	163,000		
会費	265,000		
負担金	0		
繰越金	209,322		
雑収入	678		
計	638,000		
○支出の部			
会議費	25,000		
事務費	60,000		
事業費	400,000		
慶弔費	15,000		
積立金	100,000		
予備費	38,000		
計	638,000		

令和六年度 事業報告	
令和6年	茨木地区保護司会総会 浪速少年院 第62回NEXT講座 社会を明るくする運動茨木市推進委員会 大阪府就労支援事業者機構理事会 刑務所出所者等就労支援推進協議会 守口地区協力雇用主会総会 大阪府協力雇用主会連合会総会 茨木市更生保護推進協議会理事・総会 茨木地区更生保護協力雇用主会総会 大阪府就労支援協議会 浪速少年院 第63回NEXT講座 茨木地区更生保護協力雇用主会総会 大府所出所者等雇用支援相談会 社会を明るくする運動市民大会 刑務所出所者等雇用支援相談会 港地区協力雇用主会総会 茨木地区更生保護協力雇用主会役員会 浪速少年院 第64回NEXT講座 茨木地区更生保護協力雇用主会役員会 浪速少年院 第13回魅力発見講座 大阪府就労支援事業者機構雇用主セミナー 浪速少年院 第65回NEXT講座 更生保護制度75周年記念大阪大会 大阪更生保護女性連盟65周年記念大会 浪速少年院運動会 刑務所出所者等就労支援会議 浪速少年院 第66回NEXT講座 更生保護4団体強化研修 茨木地区更生保護協力雇用主会役員会
令和七年度 事業計画	
令和7年	浪速少年院大人への集い 1月15日 茨木地区保護司会新年互礼会 1月16日 大阪府保護司会連合会新年互礼会 1月16日 大阪BBS連盟新年互礼会 1月25日 大阪府協力雇用主会連合会北摂ブロック会議 2月7日 協力雇用主研修会 2月14日 浪速少年院 第67回NEXT講座 2月18日 刑務所就労支援説明会 2月27日 茨木地区更生保護協力雇用主会役員会 3月4日 茨木市更生保護推進協議会施設研修 3月12日 浪速少年院 第68回NEXT講座 3月14日 淀川地区保護司会研修会 3月14日 大阪府更生保護協会評議会 1 犯罪を犯した人への就労支援事業 1 浪速少年院での教育活動の推進 ・魅力発見講座(年2回予定) ・NEXT講座(毎月開催予定) ・職場体験(随時) ・その他 1 「社会を明るくする運動」への参加と啓発 1 機関紙「雇用主会通信」の年2回の発行 1 保護司会との連携 1 関係官庁及び大阪府就労支援事業者機構との連絡・協調 1 大阪府協力雇用主会連合会での活動 1 会員相互の情報交流及び親睦 1 その他の会の目的を達するに必要な事業

会則改正	
1.改正理由	会員数の増加及び会の運営をより積極的に行っていくため、副会長及び理事の定数について改めるものです。
2.改正内容	会則第6条において、副会長を2名、理事を若干名とします。

令和七年度 役員名簿		
令和7年7月1日		

会 長	吉岡 正宏
副会長	馬場 孝志
副会長	原田 強
会 計	射場 一之
監 事	細田 茂
理 事	中尾 巖
理 事	中村 義広
理 事	北村 真一
顧 問	掛谷 建郎
相談役	田畑 敬
相談役	小阪 博史
相談役	大神 硬司

雇用主会通信の
ご感想・ご意見を
お寄せください

茨木地区更生保護協力
雇用主会事務局
(茨木市福祉部地域福祉課内)

TEL:072-620-1634
FAX:072-621-1660
Email:
chiikifukushi@city.ibaraki.lg.jp

茨木地区
更生保護協力
雇用主会通信

12

令和7年11月 第12号

【発行者】
茨木地区更生保護協力雇用主会
事務局：茨木市福祉部
地域福祉課内
電 話：(072) 620-1634

会長挨拶

茨木地区更生保護協力雇用主会
会長 吉岡 正宏



茨木地区更生保護協力雇用主会会員の皆様には日頃より刑務所出所者等就労支援活動及び地域での更生保護活動にご尽力をいただきまして厚くお礼申し上げます。また、茨木地区保護司会、茨木市更生保護推進協議会ならびに更生保護関係の皆様には多くのご支援をいただきまして感謝を申し上げます。

少年院での入院者数が増えてきており、犯罪の中でも大麻所持・使用、特殊詐欺が多いということですが、今年に入り少年院で少年たちと話をしておりますと、罪の意識をあまり持っていないと感じられる少年が増えてきているのに少し戸惑います。大麻は被害者がいなく加害者意識が薄い、また特殊詐欺の場合は、高収入のアルバイト感覚で受け子のように末端で働き、上から言われたことをただその通り実行したという認識でいるために、高齢被害者の将来の生活を奪ってしまうような悪事に加担をしたという意識が薄いのではないかと思います。

先日令和7年度奈良少年院・浪速少年院篤志面接委員協議会合同研修会が高槻市で開催され「再犯防止に向けた取り組み～茨木地区更生保護協力雇用主会の実践」というテーマで、茨木地区の取り組みについて少し話をさせていただきました。篤志面接委員の皆様は教育者、経営者、保護司、落語家、僧侶などさまざまな分野の方がおられ、民間ボランティアとして少年たちが出院後、無事に社会復帰が出来るようにと更生に向けた面接や教育、就労等の指導を行っておられます。少年院での矯正教育の取り組みは少年院職員の方々による生活指導、職業指導、教科指導等の他様々な指導プログラムの実施を始め、篤志面接委員による更生教育活動、更生保護関係団体(保護司会、更生保護女性会、BBS会、協力雇用主会等)による立ち直り支援活動、スポーツ・芸能関係者などが行っている更生講話、茨木地区のように協力雇用主会による職業講座や職業体験などの就労支援活動等の他、矯正施設周辺の地域ぐるみの支援活動と、彼らが社会に復帰した時に普通の生活を送れるようにするための幅広い再犯防止支援活動体制は出来ていると思われます。

しかしながら令和4年度犯罪白書では少年院での再入院率は5年以内で13.7%、また刑事施設入所率(少年刑務所、刑務所、拘置所など)が21.7%とのデータが出ており、この再入院率、再入所率を減らす最後の砦となるのが彼らを雇い入れる協力雇用主になります。協力雇用主の責任は大きいですが、彼らが協力雇用主の元で立ち直り、5年先10年先も地域の中で普通に幸せな生活をしている姿を見ることが出来る、それが協力雇用主のやりがいだと思っています。

浪速少年院長挨拶

浪速少年院
院長 大谷 和彦



茨木地区更生保護協力雇用主会の皆様には、平素から当院の教育活動に格別の御理解と御協力を賜り、本誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。殊に、「魅力発見講座」といった職業講話や院外での職場体験は、在院者にとって、勤労意欲の向上や出院後の就労への不安の軽減に資するだけでなく、「社会とのつながり」や「支援者の存在」を実感できる貴重な機会となっています。

さて、本年6月をもちまして、新少年院法の施行により当院が「社会適応課程I」の指定を受けてから、ちょうど10年が経過しました。近年、当院在院者の中には、被虐待経験や発達上の課題など、様々な背景や特性等を抱えている者が増加しており、出院後の自立した社会生活を送るのに困難を来すことも少なくありません。例えば、出院後の就労先において、自身の悩みを誰にも相談できずに、稚拙な解決策として安易に離職し(住込みの場合は住居も失い)、それが不良交友等の再開につながり、再犯・再非行に至るケースも見受けられます。

このような在院者の特性等の変化に鑑みれば、従来の教育・支援の手法等を適宜更新していくことが必要となりますので、当院では、法務省矯正局が策定した「矯正行政のミッション・ビジョン・バリュー」等を踏まえつつ、当院の目指すべき姿(ビジョン)とこれを実現するための5年間の基本方針を策定することとし、現在、トップダウンとボトムアップを組み合わせたハイブリット型的手法による検討プロジェクトを進めています。紙面の都合上、詳細については割愛しますが、同プロジェクトの検討課題の一つとして、「社会資源を活用した切れ目のない支援」を掲げ、在院者の出院後の円滑な社会復帰に資する具体的な支援方策について検討を行っています。

今後、出院後の早期離職の原因等を分析・考察するとともに、個々の在院者の適性や意向を十分に踏まえた上で、「進路指導－職業指導－就労支援」といった各パートを有機的に連関させるなどして、出院後の職場定着に向けた効果的な指導や支援に力を注いでまいりたいと思います。

引き続き、茨木市、茨木地区更生保護協力雇用主会の皆様と連携を図りながら、非行少年の立ち直りを支援することによって、再犯・再非行を防止し、被害者を生まない安全・安心な社会の実現に向けて取り組んでまいりたいと思いますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



いつも更生保護活動において大変お世話になっております。また、このような機会をいただき、ありがとうございます。BBS会は、非行や生きづらさを抱える青少年少女に寄り添い、共に成長するボランティア活動です。当会の主な活動の一つ目は「ともだち活動」です。様々な悩みを抱える青少年少女の立ち直りを支援します。同世代の視点で関わる中で、本心を打ち明けてくれることもあり、やり甲斐を感じます。

二つ目は「少年院学習指導」です。府内の少年院でP.Cや数学を指導しています。少年たちの真直に学ぶ姿勢に、日々感銘を受けています。

三つ目は「いはスポ」です。月2回、おにクルで地域の子どもと大学生が交流できる居場所づくりに取り組んでいます。今年開始した活動ですが好評でリピーターの方々も多く、地域との関わりを実感しています。

その他にも様々な活動を行っておりますので、是非当会の公式サイト等をご覧くださいと幸いです。今後ともご理解・ご支援をお願い申し上げます。

茨木BBS会について

茨木BBS会 会長
追手門学院大学 心理学部 4年生
榎本 宗太郎



浪速少年院日記

浪速少年院教育部門
統括専門官(第一教務担当)
有澤 淳



当院では、木工作品の企画製作を行う「クラフトコース」、ITスキルを身に付ける「ICT技術科」や電気工事士・クリーニング師の知識習得等の「電気工学科・クリーニング科」、農作物の企画製作を行う「アグリコース」など様々な職業指導をするほか、当院の活動等を広く社会に伝えて、社会とつながり、社会からの理解を得られるよう取り組んでいます。

7月19日には、茨木市文化・子育て複合施設おにクルでの「第75回社会を明るくする運動市民大会」で、当院の取組をお伝えしました。10月6日には、茨木警察署長等の講演や大阪府警音楽隊の演奏会があり、在院者の再非行防止に向けての考えを深めさせる機会となりました。

矯正行政は今、大きな変革期にあります。在院者や被收容者が、社会に円滑に復帰し、安心・安全で豊かな社会の一員となれるようにするため、協力雇用主会員の皆様方には、出院後の在院者の雇用についての御理解御検討、また今後とも御協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。



茨木地区更生保護協力雇用主会 会員一覧

- ・栄和建設
- ・IS工業 (株)
- ・吉岡建設 (株)
- ・新成開発 (株)
- ・射場石利石材 (株)
- ・(株) 涼樹園
- ・橋本自動車工業 (株)
- ・細田商事 (株)
- ・(株) トゥユー
- ・(株) ミドリ建設
- ・(株) イソダ開発
- ・(有) 東雲造園
- ・(株) 馬場建設
- ・海神
- ・(株) 澤田商店
- ・(福) 秀幸福祉会 庄栄エルダーセンター
- ・(株) 掛谷工務店
- ・(株) 福田興業
- ・(株) 土方商店
- ・(株) 原田設備
- ・(福) 大阪府社会福祉事業団 特別養護老人ホーム春日丘荘
- ・カープレイスヒートウェーブ
- ・金田建設工業 (株)
- ・(株) モリカワ
- ・(福) 友愛会茨木療護園
- ・(株) ELENA (エレナ)
- ・木本興産 (株)
- ・(株) タツキ
- ・(株) タツキ警備保障
- ・アミュー建設 (株)
- ・(株) 辻組
- ・乾開発工業 (株)
- ・(株) リバーシップ
- ・(株) 技研工業
- ・炭火居酒屋ジュリア
- ・(株) マックス
- ・茨木小型運送 (株)
- ・(株) 終栄
- ・村上建設 (株)
- ・(株) 桐島総業
- ・(株) 蒼樹
- ・明和
- ・洲本工事 (株)
- ・小阪設備工業 (株)
- ・五十鈴ケアセンター
- ・(株) アップ建工
- ・上商物流 (株) 茨木営業所
- ・(株) 八木土木
- ・ワイスビット (株)
- ・加勢本建鉄株式会社
- ・川崎建設工業株式会社
- ・(株) リバーシップ
- ・株式会社鷹翔
- ・有限会社進光運輸
- ・弁護士法人まこと
- ・株式会社 ナカモト
- ・NON メンテナンス株式会社

協力雇用主会 会員募集

つまずいてもやり直せる社会へ…
視点を変えた社会貢献
「協力雇用主」になりませんか？

私たちと共に再犯防止・就労支援に
協力していただける協力雇用主企業
を募集しております。
また、お心当たりの事業主がございましたらご推薦ください。

雇用主会 会員紹介

今回は、生コンクリート製造販売業の
株式会社 澤田商店 様です。



(株)澤田商店はどんな会社？

株式会社澤田商店の代表取締役社長 小林将之です。当社は、1948年に建材店として創業し、1997年から生コンクリートの製造販売を行っています。生コンクリートプラントの中でも、小型車を多く保有している工場として、狭い現場や住宅地などでの打設を得意としています。地域と共に70年以上歩んできた企業として、地域の行事への参加や近隣の子供たちに向けての工場見学なども実施しております。

品質・安全	最高の品質と確かな技術で安全・安心なコンクリートを供給し、地域社会の発展と豊かな暮らしに貢献します
地域密着	地域と共に歩み、確かな製品と誠意をもった対応で信頼され続ける会社を目指します
環境配慮	地球環境にやさしいものづくりを実践し、持続可能な社会基盤づくりに貢献します
社員重視	従業員一人ひとりの成長を大切にし、働きがいのある職場を築き、共に未来を創る会社を目指します
信頼・成長	顧客・地域社会に信頼される会社として、従業員とともに成長し続けます

弊社の魅力は

仕事をきっちりと行う中でも、和気あいあいとした雰囲気の中で従業員が楽しく業務を行っているところです。技術部や業務部には資格取得補助や資格手当があり、輸送部には無事故無違反表彰も行っています。また従業員のリフレッシュの意味を込めて月一回の出張マッサージによる施術を行っています。他にも数カ月に1回の慰労会やボーリング大会・忘年会では毎回盛り上がりします。コロナが落ち着いたタイミングから、社員旅行も再開しました。各個人がモチベーションを高く仕事をしていく事で、仕事の効率アップや顧客へ与える印象が良くなるという好循環が生まれるものだと考えています。

